



熊野中学校長通信 「**がんくま・スクラム**」

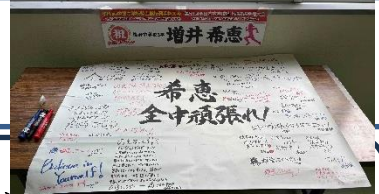
校訓：自主自律 生徒版 NO.5 令和8年7月17日号

校教育目標：「前向き Be positive.」

文責：草本



「**前向き**」に頑張った**1学期が終了!** ～楽しく実りある夏休みを!～



【1学期終業式 校長式辞】

今日で1学期が終了します。皆さんにとって、どんな4か月だったでしょうか。

私自身も4月の始業式挨拶で、温かく迎えてくれたことの感動を皆さんに伝えたことが、とても昔のことの様に感じられます。あの時予感した通り、あれから皆さんは先生方とともに「前向き」に挑戦し輝く姿をたくさん見せてくれました。

5月の体育祭では、全員が一つになってバトンを繋ぎ、全力で応援し、結果に関係なく互いの頑張りを讃え合うことができました。部活動でも3年生を中心に、苦しい場面で声を掛け合いながら勝負に挑み胸の熱くなる場面をたくさん見せてくれました。昼休憩に流れる先生方との信頼関係を感じさせる温かい放送、私はとても楽しみにしています。生徒会が発案した全国大会に出場する仲間への寄せ書きの取組、素晴らしいですね。先日、朝の挨拶運動に来られた警察の方からも、「この学校の生徒は、みんな素直で、仲良く元気に登校する姿がいいですね」と褒めていただき、とても嬉しく、誇らしく思いました。

中学生の皆さんは青春真ただ中でまだまだ発展途上。うまくいかないことも、悩み苦しんだこともたくさんあったはずですが、それでもお互いを大切に、仲間を信じて皆で前向きに頑張ることができるから、楽しく、輝き、成長できる。これからもそんな皆さんの良さを大切に、更なる成長を未来に繋げてほしいと思います。

ここで、今私から皆さんに伝えたいことが2つあります。

1つは楽しさに流され、浮足立った行動で思いがけず仲間を大切にできない状況がおこっていないか、いつもお互いに注意できる集団であってほしいということです。「ふざけ」や「悪ノリ」が原因で、大切な仲間を傷つけたり、怪我をさせたり、授業を安心して受けられない状況があってははいけません。本当の前向きさ、強さとは、きまりを守り、お互いの安全を思いやる「落ち着いた心」という土台があって初めて成り立ちます。時々見え隠れする「浮ついた心」をなくし、いつも発揮できている本当の「前向きさ」をこれからも大切にしていきましょう。以前、昼の生徒会の放送で「学校をより良くしようという気持ちで意見箱を活用してほしい…」と言ってきていました。その思いがあれば、学校は絶対に皆さんが安心して輝ける最高のステージになるはずです。

また、もう1つ伝えたいのは先生方の熱い思いについてです。終業式をこうして気持ちよく迎えられたのは、皆さんが頑張った成果です。しかし皆さんが悩み、不安定になっているとき、皆さんの見えない場所でも一緒になって悩み、必死に向き合ってくれた先生方の姿を、私はたくさん見てきました。そして、それに応えるように生徒の皆さんが課題を乗り越えようと一歩踏み出してくれている姿も。そんな先生方とともにこれからも皆さんの成長に向けて、精一杯取り組んでいければと思っていますので、どうかよろしく!



1学期、本当にお疲れさまでした。

明日から、例年以上の暑さが予想される夏休みが始まります。全国大会・中国大会等、厳しいハイレベルな挑戦に挑む人、これまでの集大成としてコンクールへ臨む人もいます。青春の1ページ、思いをしっかりと燃やし、頑張ってきてください。

移動も多い夏休み交通事故などに遭わないように、2学期の始業式で全員の元気な顔が見られますように。皆さんにとって元気で楽しく、充実した夏休みになることを心から願っています。皆さん、よい夏休みを!!

